

2024年3月14日

各 位

会社名 フォーライフ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 奥本健二
 (コード：3477、東証グロース)
 問合せ先 執行役員総務人事部長 遠藤良恵
 (TEL：045-547-3432)

通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 通期業績予想値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2023年5月15日）	百万円 15,000	百万円 410	百万円 350	百万円 240	円 銭 60.01
今回修正予想（B）	14,200	230	180	130	32.51
増減額（B-A）	△800	△180	△170	△110	
増減率（%）	△5.3	△43.9	△48.6	△45.8	
（ご参考）前年実績 （2023年3月期）	14,114	388	336	235	58.97

(2) 通期業績予想修正の理由

当期の住宅市場は、新設住宅着工戸数の前年割れが継続するなか、市中在庫は増加し、消費者の住宅購入意欲の低下も懸念される状況が続きました。当社の主力事業である分譲住宅事業においても、土地価格及び建築資材価格の高騰による原価率上昇が避けられない環境下、厳選した分譲用地の積極的な仕入と完成在庫の早期販売を堅持することで、仕入・販売の両面で収益性の改善とコロナ特需の反動からの業績回復に注力し、販売棟数は前年を上回る見通しとなりました。一方で、需給動向を反映し、販売価格の値下げが下期にかけても継続したことから、当初見込んでいた下期での収益力回復は限定的となりました。これらの結果、売上高は前期と同水準を見込むも、土地・建築コストの上昇に加え、販売価格引き下げの影響により売上総利益率は低下し、各段階利益は当初計画を大きく下回る予想となりました。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 2024年3月期 期末修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2023年5月15日公表)		17円50銭	17円50銭
今回修正予想		12円50銭	12円50銭
当期実績	0円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	15円00銭	10円00銭	—

(注) 当社は、2022年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期第2四半期末以前の配当金は当該株式分割前、2023年3月期末の配当金は当該株式分割後の金額を記載し、年間配当(合計)は当該株式分割の実施により単純合計ができないため表示しておりません。なお、当該株式分割後の基準で換算した2023年3月期の1株当たり年間配当金は17.50円となります。

(2) 期末配当修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、企業価値の増大に向け積極的に事業の成長に向けた投資や新たな事業領域への参入等を行うとともに、業績に応じた成果を株主の皆様へに配分することを基本方針とし、安定的な配当の継続に努めております。

当期におきましては、上記の通期業績の見通しに鑑み、2024年3月期の期末配当予想を前回予想の1株当たり17.50円から12.50円に修正いたします。

(注) 本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上